

ごみはひと手間で減量できます

生ごみの水切りを

燃えるごみの処理施設(RDFセンター)のごみの成分調査によると、燃えるごみの約4割が水分です。

生ごみの水をしっかり切ることで、ごみの減量につながります。



水分を減らす方法

• 捨てる前にもうひと絞り

生ごみの水切りネットは捨てる前にひと絞りを。

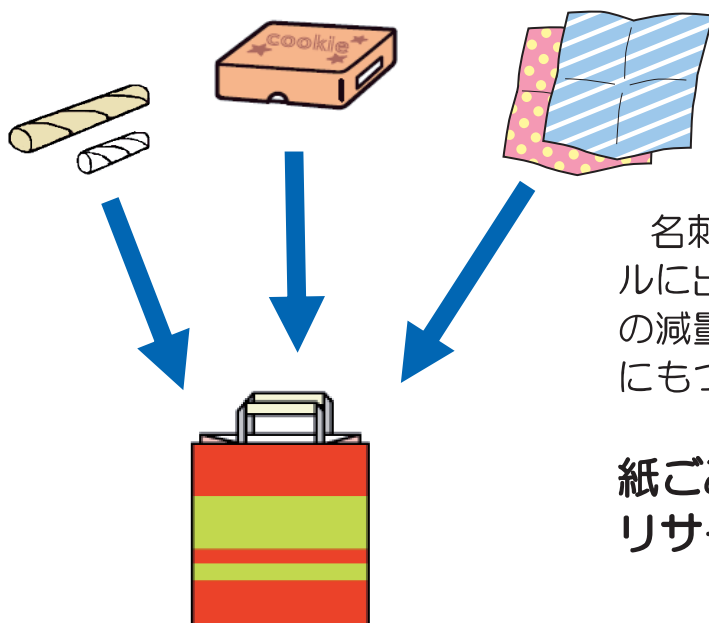
• 乾かす

生ごみは水気を切り、新聞紙に乗せて乾燥させれば、においも減ります。

• ぬらさない

野菜の皮はむいてから洗うことで、水切りの手間も省けます。

名刺サイズより大きな紙はリサイクルへ



名刺サイズより大きな紙はリサイクルに出すことができます。燃えるごみの減量だけでなく、有料ごみ袋の節約にもつながります。

紙ごみは、紙袋や封筒にまとめて、リサイクルに出しましょう。

問い合わせ一覧

| | |
|---------------------------------------|---|
| 一般廃棄物全般について ボランティアごみについて | 環境保全課 TEL 63-1370 |
| ごみの収集について ごみの分別について ごみの自己搬入について | リレーセンター東宮内 TEL 62-0647 FAX 62-0672 |
| 粗大ごみ申し込み (予約受付) | 清掃事務所(粗大ごみ受付) TEL 62-0671 FAX 62-0672 |
| 資源物(リサイクル)の持込みについて | (株)荒尾リサイクル TEL 68-7172 |

一部のイラストは「経済産業省 3R政策 ごみイラスト素材集」より使用しています。